

印でのビジネス展開へ

インドへの進出のメリットを説明する、在日
インド商工協会の比良竜虎理事長。松江市千
鳥町、ホテル一畑



総領事らが経済政策

松江で
セミナー「企業経営者に説明

インドでのビジネス展開
について考える「日印経
済交流セミナーIN松江」

が7日、松江市内であった。
インド総領事館の関係者ら
が、急速な発展を遂げるイ
ンドと日本の経済交流の可
能性について話した。

中海・宍道湖・大山プロ
ック経済協議会や山陰イン
ド協会などが主催。地場の
企業経営者ら約80人が聴講
した。

在大阪神戸インド総領事
館（大阪市中央区）のآم
ストロングチャグサン総領
事は、モディ首相が製造業

立国への転換を図ろうと提
唱する経済政策「メーク・
イン・インディア（インド
でモノづくりを）」の概要
を説明。

インド政府は7%の経済
成長率を目指し、会社法
を国際基準に改めるなど
しており、「インド進出の
ハードルは低くなってい
る」と強調。さらに、海
外の投資案件を倍増させ
る計画もあり、「インドに
は大きなビジネスチャン
スがある。積極的に（進出
に）関わってほしい」と述
べた。

在日インド商工協会（横
浜市中区）の比良竜虎理事
長は、山陰インド協会が経
済交流を進めるケララ州と
の今後の展開に期待。同州
が7・8%の経済成長率を
誇る一方、下水道処理施設
の整備率が人口比で5%に
とどまる現状や、水産業が
盛んな反面、魚介類の鮮度
保持技術などが遅れてお
り、「参入のチャンスがあ
る」と提案した。

インド進出へ 最新情報収集

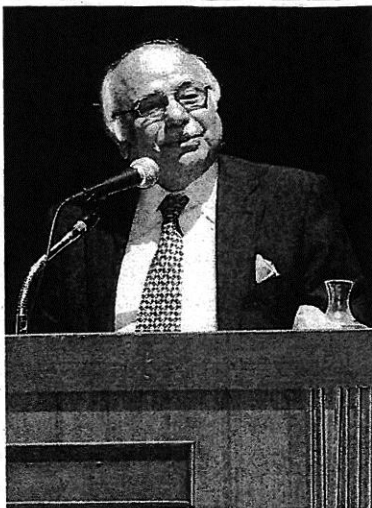
浜松でセミナー

インドでビジネス展開を目指す企業を対象にした「日印経済交流インド製造業誘致セミナー」（在日インド大使館など主催）がこのほど、浜松市中区のホテルで開かれた。県西部から約270人が参加し、モディ首相の産業振興策「メーク・イン・インド」（インドでもものづくりを）や現地ニーズの最新情報について理解を深めた。

同大使館のアミット

・クマール首席公使は、インドが海外企業の誘致に向け、商取引の手続きや税制などを簡素化していることを紹介。「自動車と自動車部品」「電子機器」「高速鉄道・港湾の建設」などを日系企業と連携が可能な業種に挙げた。

「100年に1度のビジネスチャンス。乗り遅れないでほしい」と参加者に呼び掛けた。



インドへの進出や投資を呼び掛ける在日インド商工協会の比良竜虎理事長＝浜松市中区